

新旧区長対談

港区の未来

4月より、港区長が代わります！5年間務めた筋原章博区長から、山口照美(やまぐちてるみ)新区長にバトンが渡されました。2025年万博に向けて可能性の広がるまち・港区の未来について対談しました。

筋原区長 今回、生野区長であった山口区長が港区にいられて、私が4月から生野区長になるという珍しいパターンになりました。区長会で一緒にいる機会も多く、よく2人で公民連携の情報共有もしてきました。産業振興の重要性も理解されている山口区長に引き継ぐ事ができてとても嬉しく思っています。大阪府で小学校の民間人校長として務められた後に区長となつて5年、生野区では「教育・子育て環境の充実」にかなり力を入れていらつたので、いかに子育て世代に選ばれるまちになるかが課題です。

筋原区長 今後、世界につながるという観点では、生野区で旗を振ってこられた「多文化共生」の取り組みも港区に必要だと思っています。

山口区長 もともと「経済格差を教育格差にしない」という思いで、民間人校長となりました。公教育の内容が充実すれば、家庭環境は乗り越えられます。ただ、それ以前の福祉や子育て支援が充実していなければ、学校の力だけでは乗り越えられない現実も見てきました。港区でもキャリア教育や学習支援に取り組んでいらつたので、ぜひ引き継いで「こどもの可能性をひらくまち」にしたいです。

筋原区長 港区でも万博に向けて外国人観光客も産業を支える外国の人も入ってくるので、広報紙で「やさしい日本語」を取り上げました。

山口区長 校長になる前は自営業で、中小企業の広報支援をする小さな会社を経営していました。よく「行政内ベンチャー」と言っていたんですが(笑)、地元企業のロータリー製菓さんや、IT企業のサイボウズ株式会社・株式会社の akippa・株式会社スペーススマーケットさんなどと組んで、行政ではできないサービスを連携して創り出す工夫をしていました。港区は「Garage

山口区長 校長になる前は自営業で、中小企業の広報支援をする小さな会社を経営していました。よく「行政内ベンチャー」と言っていたんですが(笑)、地元企業のロータリー製菓さんや、IT企業のサイボウズ株式会社・株式会社の akippa・株式会社スペーススマーケットさんなどと組んで、行政ではできないサービスを連携して創り出す工夫をしていました。港区は「Garage

前の区の「区政アドバイザー」を務めることにしました。筋原区長が進めて来られた「空飛ぶクルマ」の実証実験や舟運など、万博に向けた産業振興は特に引き続きの助言をお願いしたいです。

筋原区長 空き家対策や高齢化といった生野区と港区の課題も共通していますので、一緒にやるのは効果的だと考えています。おそろいのタスキをかけて(笑)がんばりましょう！まず、何から取り組みますか？

山口区長 教育と子育て支援・地域福祉に注力してきましたので、港区のみならず対話しながら「子育て世代に選ばれるまち」「お互いを気にかける地域づくり」を推進したいです。また、防災力の向上や高齢者の孤立防止につながるため、生野区で取り組んできた「シニアスマートシティ(高齢者のスマホ活用率向上)」も港区に広げたいと思っています。

筋原区長 そして、今はコロナの対応やワクチン接種といった区民の安全・安心が最優先ですね。お互いの得意分野を活かし、情報交換しながら区政を進めていきたいと思います。

山口区長 「未来と世界にひらくまち」港区で仕事ができることを嬉しく思っています。港区のみならず、よろしくお願ひします！



山口区長 今回、異例の「港区⇄生野区」チェンジという人事ですので、お互いが

連載「まちびと」リレーコラム 12

多様性のある港町

私たち夫婦は、多文化を感じる家族で育ちました。そして、多くの方が往来する港町で暮らしています。今後、多様なバックグラウンドを持つ人々が「仕事」「観光」「研修」といった目的で日本を訪れるでしょう。港区はそんな彼らをいち早く受け入れ、日本屈指の国際的ロケーション

に発展する可能性を秘めていると私たちは考えています。海の玄関口も備えているし、海遊館やUSJといった大阪を代表する観光地に加え数年後には万博によるエリアの国際的知名度の上昇が見込まれます。歴史的にみても港区は不思議と大きな発展の流れに多くの縁があります。まち全体で変化を取り入れることで地域社会や文化の再構築につながると確信しています。私たちも港区に貢献できるよう努めてまいりますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします！



港区市岡元町 在住
武智 アレクサンドルさん 武智 エリナさん ご夫妻

令和4年度 港区の当初予算が決定しました!

予算総額 30億6,477万円 (令和3年度: 14億6,332万円)

今年度重点的に取り組む事業

不登校児童生徒アウトリーチ型支援事業 390万円
不登校対策として、中学校とその接続小学校にサポーターを配置し、不登校や不登校傾向のある児童生徒に対し、校内支援(授業時間中・放課後の学習支援・別室登校支援等)及びアウトリーチ型支援(登校支援・訪問支援・サードプレイスへの指導等)を行います。

児童虐待未然防止・早期発見強化事業 850万円
保育施設への巡回により区役所との連携を強化するとともに、課題を抱える母親等を対象に、家庭児童相談員や心理士、保健師など専門職の連携による育児教室を開催し、適切な支援につなげるなど、児童虐待の未然防止・早期発見の強化を図ります。

区長自由経費(区独自予算)

24億9,717万円 (令和3年度: 8億7,157万円)

区民主体のまちづくり	6,152万円
安全・安心・快適なまちづくり	393万円
健やかにいきいきと暮らせるまちづくり	2,253万円
子育て世代が魅力を感じるまちづくり	1,634万円
訪れたい魅力と活気あふれるまちづくり	21億8,568万円
自律した自治体型の区政運営	2億717万円

区CM自由経費

5億6,760万円 (令和3年度: 5億9,174万円)

区のみちづくりのために区長がシティ・マネージャー(CM)として、区の実情に応じて、局に指示して業務を行う予算の総額です。

【市の制度や手続き・市のイベント情報に関するご案内】

大阪市総合コールセンター(なにわコール) (8時~21時 年中無休) ☎4301-7285 FAX6373-3302

※区役所では、毎週金曜は19時まで、毎月第4日曜は9時から17時30分まで、一部の業務を行っています。

お問い合わせは 総務課(総務・人材育成) ☎6576-9625 FAX 6572-9511

http://www.facebook.com/minatokuyakusyo

@minatokuyakusyo



【パソコン】http://www.city.osaka.lg.jp/minato/

【モバイル】http://www.city.osaka.lg.jp/mobile/minato/